

平成20年度の主要事業

心のかようづくり（教育・文化・コミュニティ）

若者定住促進プロジェクト事業	245万円	総務費
コミュニティ推進事業	8,933万円	総務費
高島版・地域自治組織推進事業	1億円	総務費
外国人児童・生徒指導協力員配置事業	126万円	教育費
教育支援センター「スマイル」設置事業	414万円	教育費
マイスクール事業	1,291万円	教育費
AED（自動体外式除細動器）設置事業	417万円	教育費
朽木小中学校屋内運動場改築事業	2億1,061万円	教育費
地域で育む高島こどもの宿事業	120万円	教育費
中江藤樹生誕400年記念事業	2,171万円	教育費
ブックスタート事業	105万円	教育費
全国スポレク祭開催事業	1,350万円	教育費
学校給食センター業務	3,469万円	教育費

人が支え合う地域づくり（保健・医療・福祉）

福祉総合交通利用助成事業	1,618万円	民生費
障害者地域生活支援事業	7,844万円	民生費
手話通訳者設置事業	190万円	民生費
児童手当支給事業	3億6,441万円	民生費
放課後児童健全育成事業	3,342万円	民生費
児童虐待防止ネットワーク事業	151万円	民生費
地域子育て支援センター事業	1,534万円	民生費
食育事業	302万円	衛生費
健康診査事業	2,187万円	衛生費

自然共生型の産業づくり（産業振興）

有害鳥獣駆除・農作物獣害防止対策事業	5,813万円	農林水産業費
農地・水・環境保全向上対策事業	5,062万円	農林水産業費
みんなでまちのこだわり調理献立推進事業	200万円	農林水産業費
琵琶湖森林づくり税事業	6,448万円	農林水産業費
高島地域材流通促進事業	2,849万円	農林水産業費
企業誘致事業	1,768万円	農林水産業費
県版特区高島観光おもてなし推進事業	2,956万円	農林水産業費
中央分水嶺高島トレイル整備事業	1,994万円	農林水産業費

水と里山を活かした環境づくり（環境整備）

環境保全対策事業	1,722万円	衛生費
一般廃棄物収集事業	2億9,406万円	衛生費
環境センター管理運営事業	3億9,957万円	衛生費
新旭不燃性ごみ処分場整備事業	1億8,894万円	衛生費
衛生センター管理運営事業	1億4,100万円	衛生費
防火水槽設置事業	2,549万円	消防費
災害対策一般事業	2,353万円	消防費
防災行政無線整備事業	1億3,889万円	消防費

未来を託す基盤づくり（都市基盤整備）

鉄道駅バリアフリー化事業	1億3,200万円	総務費
公共交通対策事業	2億9,008万円	総務費
市道上戸線道路改良事業	8,790万円	土木費
市道泰山寺中野線道路改良事業	1億1,869万円	土木費
市道野田横山線道路改良事業	1,640万円	土木費
市道住吉線道路改良事業	2,263万円	土木費
市道新庄木津線道路改良事業	3,410万円	土木費
市道ガニ川カイト線外防雪事業	280万円	土木費
県営急傾斜地崩壊対策事業	900万円	土木費
庄境川河川改修事業	452万円	土木費
住宅耐震事業	301万円	土木費
公営住宅建設事業	902万円	土木費

特徴的な事業

安曇川駅にエレベーター設置 鉄道バリアフリー化事業

JR安曇川駅について、国の補助金の採択見通しがたったことから、平成20年度にJR西日本によって整備されることになりました。安曇川駅は、1日の利用者が4,320人で、高齢化率を加味すると、国の交通バリアフリー法に定められた1日の利用者5千人の基準を満たすこととなりますが、JR西日本は5千人以上の駅が最優先とした整備方針であることから、早期実現を図るために、本来JRが負担すべき工事費（1/3）を当市が負担することで早期の実現に至りました。

【事業内容】

総事業費 1億9,800万円
負担額の内訳
国6,600万円
県3,300万円
市9,900万円

- ① エレベーター2基（上下線）
- ② 多機能トイレ1か所（車イス対応）
- ③ 情報提供表示器
- ④ 誘導チャイムほか

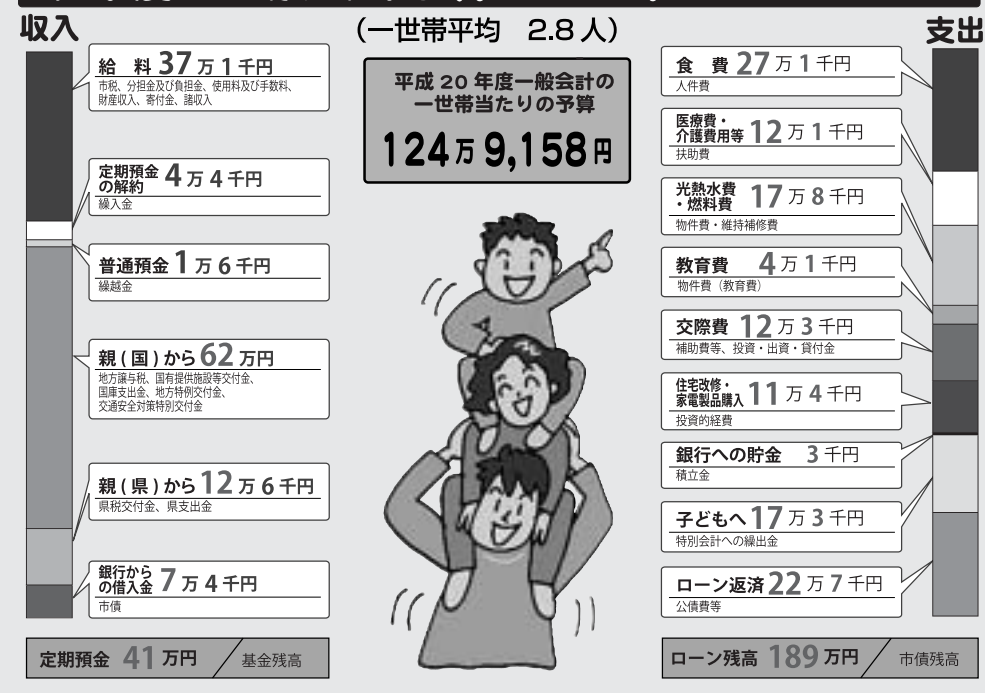
移動系無線の基盤整備 防災行政無線整備事業

移動系無線を、市内全域にわたって統一的に利用できるよう、市内全域を通信エリアとするデジタル移動系無線の統制局設備や中継局設備などの基盤を構築し、まずは、本庁、別館、各支所および消防本部など拠点施設間の通信を確保します。

【事業内容】

総事業費 1億3,889万円
●防災行政無線
デジタル移動系システム整備
・統制局設備 1か所
・中継局設備 1か所
・多重無線設備 1対
・中継局波中継局設備 1か所
・半固定型無線設備 10か所

今年度の一般会計予算 一世帯あたりでは…



市の予算を、市民の皆さんに身近に感じてもらいたくため、平成20年度一般会計予算の歳入と歳出を一世帯当たりで表してみました。金額は、平成20年1月末現在の世帯数（19,317世帯）を用いています。

小中学校共用で地域材使用 朽木小中学校屋内運動場改築事業

築30年以上経過した朽木東小と朽木中学校の体育館を共用体育館として整備することや、地域の木材を利用する目的から、平成19年4月に施設整備検討委員会を設置し、高島市の地域住民・森林・教育等が協働により検討を重ねてきております。平成20年・21年度の2年間で、屋内運動場建設を実施する計画です。

【事業内容】

総事業費 5億8,136万円
●新設体育館
構造
木造及び鉄筋コンクリート造
一部2階建
床面積：約1,500㎡
既存体育館解体、設計・監理業務、木材調達業務

学校特色ある「顔」づくり マイスクール事業

市内各校園が策定している「スクールmanifesto」を具現化し、学校が掲げた重点目標達成のための戦略として、学校教育の重点施策として推進していきます。

【事業内容】

総事業費 1,291万円

①小学校マイスクール事業

632万円

- ・びわ湖いきいき体験事業（マキノ東小）
- ・マキノに瞳輝く体験事業（マキノ西小）
- ・マキノ南心育て事業（マキノ南小）
- ・マ北っ子、うみへのチャレンジ体験事業（マキノ北小）
- ・だいき読書、やさしさいっぱい東っ子（今津東小）
- ・本物にふれて心を耕すわくわく体験事業（今津北小）
- ・今津西小マイリバー石田川（今津西小）
- ・なかよく、たっしやでプロジェクト（朽木東小）
- ・針畑森っ子音楽隊（朽木西小）
- ・広瀬国際ハロー・ワールド事業（広瀬小）
- ・リバーウォッチング in 安曇川（安曇小）
- ・藤樹で広がる輪事業（青柳小）
- ・本庄 うみの子事業（本庄小）
- ・「未来（ゆめ）」をつなぐ高島っ子（高島小）
- ・ふるさと大好き 共に生きる南っ子事業（新旭南小）
- ・言葉で伝え合おう、豊かな心（新旭北小）

②中学校マイスクール事業

489万円

- ・マキノ中克服体験推進事業（マキノ中）

- ・びわ湖横断！ カヤックの旅（今津中）
- ・朽木SATOYAMAウォーク（朽木中）
- ・ツールドびわ湖 豊かな体験チャレンジ事業（安曇川中）
- ・小中一貫教育カリキュラム開発（高島中）
- ・ふるさとの先人に学ぶ事業（湖西中）

③未就学児マイスクール事業

170万円

市内公私立幼稚園、保育園の子どもを対象に、食育の大切さを学ばせる等特色ある園教育活動を推進します。

2学期から実施予定 学校給食センター業務の一部民間委託

学校給食センター業務を見直し、給食事業の安心・安全・安定供給を第一基本とし、事業費の削減等による効率的・合理的運営を図るため、業務の一部民間委託を年次計画により進めます。

【事業内容】

総事業費 3,469万円
平成20年9月から実施予定
主な委託業務
調理業務、配任・配送・回収業務、洗浄等施設管理業務